

茨城県東海地区環境放射線監視委員会の開催結果について

- 1 日時 平成25年2月13日（水） 10時から11時30分まで
- 2 場所 茨城県開発公社3階大会議室
- 3 出席者 19名
- 4 開催結果

(1) 平成24年度環境放射線監視結果について

佐藤評価部会長より、平成24年度上期環境放射線監視結果について、評価部会における検討・評価結果をご報告いただき、監視結果の評価については、原案のとおり了承されました。

なお、報告書（資料No.1）の一部を次のとおり修正しました。

（修正内容）

測定結果の項目に記載している（⁵⁴Mn 他）の削除。

（修正例）

該当箇所	修正前	修正後
p.4 測定結果概要の見出し	1-2-1 大気塵埃中の放射性核種分析結果（ ⁵⁴ Mn 他）（19～21 ページ）	1-2-1 大気塵埃中の放射性核種分析結果（19～21 ページ）

(2) 茨城県環境放射線監視計画の一部改訂について

小佐古調査部会長より、文部科学省水戸原子力事務所の廃止及び公益財団法人核物質管理センター開発試験棟の解体に伴う監視計画の一部改訂について、調査部会における検討・調査結果を報告し、調査部会報告書のとおり了承されました。

(3) 報告事項

事務局より以下の3つにつきまして、報告しました。

①モニタリングステーション（MS）の電源・通信設備の強化について

- ・県内全63局のうち31局について、電源・通信設備の強化を行うこととしました。
- ・電源設備については、自家発電機及び可搬型発電機をMS設置全17市町村に1局ずつ設置します。なお、設置地点につきましては、今後、設置市町村の意見を確認し、選定させていただきます。
- ・通信設備については、自家発電機による強化を行うMSに衛星回線を整備します。

②前回監視委員会における質問への対応状況について

1) ダム湖底土調査について

県管理7ダム湖の水質及び底質の調査をすることにしました。

これまでに2回（H24.10, H24.12～H25.1）実施しており、水質は全ダム湖において不検出でした。また、底質は県内湖沼の底質と同レベルの61～1,060Bq/kg 乾でした。

2) 増設する22局のモニタリングステーションの高さについて

調査部会において、文部科学省の方針の踏まえて検討した結果、既設のモニタリングステーションと同様の高さ3.5mにすることとしました。

③福島第一原子力発電所事故に係る特別調査結果の概要について

福島第一原子力発電所事故を踏まえて、県が実施してきた県内全域における放射線量率や農畜水産物の放射能濃度等の測定結果について、平成25年1月末時点における調査状況を報告しました。